

スマホでアクセス！
Web動画で解説！



知ってアクション！

感染症の予防

感染症から身を守るために、今できること！



- 広島テレビが運営し、感染症や予防接種の専門家らと共同で研究活動を行っているホームページ、「感染症・予防接種ナビ」では、感染症に関するさまざまな情報を知ることができます。
- 全世界を襲った、新型コロナウイルス。マスク、咳エチケット、手洗い、ソーシャルディスタンス、ワクチン、集団免疫…。新型コロナウイルスに感染しないために、様々な情報が流れました。しかし、それらの意味を正確に理解し、行動を実践している人はどれくらいいるのでしょうか。また、インフルエンザや風しんなど、気をつけなければならない感染症は他にもたくさんあります。
- 感染症とはどのような病気なのか？ どうすれば防ぐことができるのか？ 4本の動画で解説します！スマートフォンで二次元バーコード(QRコード)を読み取ってください。無料で視聴できます。

感染症ってなあに？



■ 感染症とは、ウイルスや細菌などの病原体が、体の中に入り増殖することで、体によくない症状が起こる病気。■ 代表的な感染の仕方は、感染している人の咳やくしゃみなどに含まれる病原体が、他の人の目・鼻・口などに入ること。■ 感染症の予防には、咳エチケットや手洗いが有効。ワクチンが開発されている感染症についてはワクチン接種が効果があります。



感染症にかからないためにできること



■ 感染症の病原体は、付着した手で触った目・鼻・口から体内に入るので、手洗い、アルコール除菌が予防に有効です。但し、洗い残しがあると病原体は落ちないので、手の甲や指の間などを念入りに洗うことが重要です。■ また、ワクチンを接種すると、その病原体に対する免疫ができます。子どもたちが基本的に無料で受けられる定期接種は忘れずに受けましょう。



ワクチンで感染症を防ごう①



■ ワクチンとは感染症を起こす病原体を弱毒化したものです。インフルエンザ、風しん、麻しん、水ぼうそうなど、ワクチンで予防できる感染症はたくさんあります。■ 風しんは、妊娠初期の女性が感染すると、赤ちゃんが「先天性風しん症候群」になるおそれがあります。30~40代の男性は風しんワクチンを接種していない人が多いので、まず抗体検査をしてみましょう。



ワクチンで感染症を防ごう②



■ 四種混合ワクチンは、ポリオ、百日咳、破傷風、ジフテリアに対応し、生後3か月から接種できます。感染症には、国内であまり発症例がなくても、海外で流行しているものがあり、ワクチン接種をしておくことが重要です。■ 心配しなくてはいけないのは、新型コロナウイルスだけではなく、正しい知識を得て、「正しく怖がり、正しく予防」しましょう。

